



第74期 業務のご報告

令和5年4月1日～
令和6年3月31日



応援します!あなたの街で

愛知信用金庫





愛知信用金庫 理事長

本多英明

新緑が映える初夏の季節を迎え、会員の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃は当金庫に格別のご愛顧を賜り、まことに有難く厚くお礼申し上げます。

日本経済は、新型コロナの分類が「5類感染症」への移行を契機に、正常化へ向けた動きが進み、事業者の景況感は改善し景気回復への期待が高まっております。一方で課題も多く、深刻な物価高や慢性的な人手不足、国外においてもウクライナや中東などの地政学的リスクの高まりや、中国経済の減速懸念など、政治経済情勢は不確実性が高い状態が続いており、事業者の方々の大きな課題となっております。

金融政策においては、日銀の金融正常化に向けた足取りは着実に進み、令和6年3月にはマイナス金利政策を含む大規模緩和の解除を決定し、17年ぶりの利上げに踏み切ったことにより、市場金利の上昇を招いており、金融機関においては、有価証券運用におけるリスク量の拡大が懸念される状況となっております。また、マネロン対策やサイバーセキュリティ対策など、様々なリスク対応が金融機関に求められており、リスク管理の高度化が共通した課題となっております。

こうした中、当金庫の主要顧客である中小・小規模事業者にあっては、コロナ融資の返済が本格化し、コスト高が重なったことにより、相談を受けることなく事業継続を断念するケースも見受けられ、地元企業を支える地域金融機関としては、これまで以上に果たすべき役割が重要となっております。

令和5年度の当金庫の業績は、コロナ禍で積み上がった余剰資金の減少はありましたが、期末預金積金残高は2,819億円、年間増加額は78億円、年間増加率は2.86%となり、貸出金については、円安・資材価格の高騰対策資金や増加運転資金等の事業者への資金支援の取組みにより、期末貸出金残高は1,321億円、年間増加額は64億円、年間増加率は5.11%となりました。

損益の状況につきましては、貸出金残高の増加・貸出金利回りの上昇により貸出金利息は増加し、基本的な収益力を示すコア業務純益は635百万円と前期対比7百万円増加しました。世界的な金融引き締めにより、回復が見込めない有価証券の処理や、信用リスクの増加に備えた貸倒引当金の積み増しにより、経常利益は515百万円と前期対比6百万円減少し、当期純利益も354百万円と前期対比22百万円減少しました。

地元事業者への真摯な資金繰り対応により貸出先は増加しましたが、一部事業者においては経営破綻が顕在化し、不良債権額が増加したため、不良債権比率は3.77%と前期比0.15%上昇しました。

自己資本比率においては13.92%と国内基準の4%を大幅に上回っており、当金庫の健全性は充分保たれております。

令和6年度は、「地域の皆様とともに、地域社会の発展に貢献する」という相互扶助の精神のもと、令和4年度よりスタートした3か年経営計画「CONNECT～あいしんから繋げよう!～」が最終年度を迎えます。「繋げる」を基本ビジョンに掲げ、様々な施策に取り組んでまいりました。成果が問われる年度であり、役職員が一丸となり施策の着実な実践に取り組む方針です。また、地域密着という営業スタイルのもと、これまでの「資金繰り支援」のみならず、事業先が抱える様々な課題を早期に把握し、事業先の実情に応じた効果的なソリューションを提供することにより、経営改善支援や事業再生支援への取組を一層強化する方針です。

何卒、今後とも会員各位の一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年6月

基本方針

- 中小企業金融を通じて日本経済の発展に貢献する。
- 顧客に対しては常に誠実を以て奉仕し、地元産業の繁栄と共に栄える。
- 従業員の生活向上と福祉の増進を図る。

庶務概要

● 総代会

令和5年6月14日

「第73期通常総代会」をANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋にて開催し、全て原案どおり承認可決されました。

【報告事項】

第73期業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件

【決議事項】

- 第1号議案 第73期剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 理事選任の件
- 第3号議案 会計監査人選任の件
- 第4号議案 退任役員に対する退職慰労金贈呈の件



● 登記事項

令和5年4月13日

出資総口数および出資総額の変更登記をいたしました。

● その他の主な事項

令和5年5月18日

「子育て応援寄附金付き定期預金」の預金残高の一定率に相当する金額と当金庫拠出分を併せて「子どもが輝く未来基金」へ寄附

令和5年6月21日

地域と一体となり実施している「認知症の人にやさしいまちづくり」が第26回信用金庫社会貢献賞の「Face To Face賞」を受賞

令和5年12月18日

「医療従事者応援寄附金付き定期積金」の総契約金額の一定率に相当する金額を「ふるさとあいち応援寄附(医療・福祉の充実)」へ寄附

令和6年2月15日

愛知県信用保証協会と連携して取り組んだ案件が「Shake Hands ～広げよう握手の輪～」を通じた優良案件として受賞



事業の概況

● 預金・貸出の推移

単位:百万円

年度	預金積金	貸出金
令和3年度	269,416	119,429
令和4年度	274,059	125,688
令和5年度	281,900	132,116

● 経常利益・当期純利益の推移

単位:百万円

年度	経常利益	当期純利益
令和3年度	551	403
令和4年度	521	376
令和5年度	515	354

● 会員数・出資総額の推移

単位:人・百万円

年度	会員数	出資総額
令和3年度	14,235	472
令和4年度	14,326	475
令和5年度	14,409	477

● 自己資本額・比率の推移

単位:百万円・%

年度	自己資本額	自己資本比率
令和3年度	17,659	14.89
令和4年度	17,922	14.55
令和5年度	18,265	13.92

● 不良債権額・比率の推移

単位:百万円・%

年度	不良債権額	不良債権比率
令和3年度	3,834	3.20
令和4年度	4,564	3.62
令和5年度	4,995	3.77

第74期 貸借対照表

令和6年3月31日現在 単位:百万円

科目	金額
(資産の部)	
現金	3,054
預け金	61,009
買入金銭債権	374
有価証券	98,916
国債	7,584
地方債	17,035
社債	52,815
株式	1,442
その他の証券	20,038
貸出金	132,116
割引手形	1,174
手形貸付	9,335
証書貸付	112,633
当座貸越	8,973
その他資産	2,096
未決済為替貸	192
信金中金出資金	1,532
前払費用	0
未収収益	308
その他の資産	62
有形固定資産	3,117
建物	1,354
土地	1,601
リース資産	11
その他の有形固定資産	149
無形固定資産	187
ソフトウェア	177
その他の無形固定資産	9
前払年金費用	61
繰延税金資産	559
債務保証見返	54
貸倒引当金	△ 624
(うち個別貸倒引当金)	(△ 447)
資産の部合計	300,922

科目	金額
(負債の部)	
預金積金	281,900
当座預金	11,143
普通預金	120,654
貯蓄預金	1,142
通知預金	1,366
定期預金	137,477
定期積金	9,201
その他の預金	914
その他負債	1,147
未決済為替借	288
未払費用	134
給付補填備金	4
未払法人税等	131
前受収益	69
払戻未済金	4
職員預り金	110
金融派生商品	14
リース債務	11
その他の負債	378
賞与引当金	56
退職給付引当金	349
役員退職慰労引当金	33
偶発損失引当金	58
債務保証	54
負債の部合計	283,599
(純資産の部)	
出資金	477
普通出資金	477
利益剰余金	17,875
利益準備金	475
その他利益剰余金	17,399
特別積立金	12,425
(うち経営安定化積立金)	(2,500)
当期末処分剰余金	4,974
処分未済持分	△ 6
会員勘定合計	18,345
その他有価証券評価差額金	△ 1,022
評価・換算差額等合計	△ 1,022
純資産の部合計	17,323
負債及び純資産の部合計	300,922

● 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第74期 損益計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで 単位:千円

科目	金額	
経常収益		3,835,773
資金運用収益	3,048,707	
貸出金利息	1,640,840	
預け金利息	106,246	
有価証券利息配当金	1,272,501	
その他の受入利息	29,119	
役務取引等収益	307,200	
受入為替手数料	149,098	
その他の役務収益	158,102	
その他業務収益	335,529	
国債等債券売却益	318,947	
その他の業務収益	16,581	
その他経常収益	144,335	
償却債権取立益	1,629	
株式等売却益	142,105	
その他の経常収益	599	
経常費用		3,320,290
資金調達費用	67,641	
預金利息	65,838	
給付補填備金繰入額	1,267	
その他の支払利息	535	
役務取引等費用	228,671	
支払為替手数料	44,701	
その他の役務費用	183,970	
その他業務費用	254,347	
国債等債券売却損	202,613	
国債等債券償却	35,450	
金融派生商品費用	15,108	
その他の業務費用	1,175	
経費	2,439,400	
人件費	1,566,860	
物件費	769,358	
税金	103,181	
その他経常費用	330,228	
貸倒引当金繰入額	165,969	
株式等売却損	78	
その他の経常費用	164,181	
経常利益		515,482
特別利益		777
固定資産処分益	777	
特別損失		529
固定資産処分損	529	
税引前当期純利益		515,730
法人税、住民税及び事業税		172,814
法人税等調整額		△ 11,125
法人税等合計		161,689
当期純利益		354,041
繰越金(当期首残高)		4,620,593
当期末処分剰余金		4,974,635

● 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

第74期 剰余金処分

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで 単位:円

科目	金額
当期末処分剰余金	4,974,635,304

これを下記のように処分する。

剰余金処分額	21,124,970
利益準備金	2,294,000
普通出資に対する配当金(年4%)	18,830,970
繰越金(当期末残高)	4,953,510,334

令和6年6月

以上のとおりであります。

愛知信用金庫

理事長	●	本多 英明
専務理事	●	伊藤 高義
常務理事	●	加野 日出男
理事	●	峯坂 光明 ※1
理事	●	前川 朗
理事	●	安藤 勝啓
理事	●	鈴木 勝也

当金庫の諸帳票等を監査した結果、適正かつ正確であることを認めます。

常勤監事	●	野田 豊
監事	●	吉田 好一
員外監事	●	後藤 俊朗 ※2

※1 信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。

※2 信用金庫法 第32条5項に定める員外監事です。

当金庫の概要

令和6年3月31日現在

設立	昭和26年1月
本店所在地	名古屋市中区錦3-15-25
店舗数	20店舗
常勤役員数	222名
預金積金	2,819億円
貸出金	1,321億円
純資産	173億円
会員数	14,409名
普通出資金	477百万円

店舗のご案内

- 本部 名古屋市中区錦3-15-25 052-951-9446
- 本店営業部 名古屋市中区錦3-15-25 052-951-9441
- 金山支店 名古屋市熱田区金山町1-14-14 052-671-2191
- 大久手支店 名古屋市千種区今池南18-24 052-731-6126
- 中村支店 名古屋市中村区椿町19-4 052-451-8356
- 堀田支店 名古屋市瑞穂区堀田通6-16 052-871-4151
- 西大須支店 名古屋市中区大須2-25-29 052-231-3135
- 黒川支店 名古屋市北区黒川本通3-48 052-991-4186
- 六番町支店 名古屋市熱田区四番1-16-18 052-681-0211
- 山田支店 名古屋市西区上小田井2-344 052-502-4301
- 天白支店 名古屋市天白区中砂町415 052-832-6331
- 大高支店 名古屋市緑区大高町鶴田61 052-623-7781
- 豊明支店 豊明市新田町子持松11-6 0562-92-0611
- 七宝支店 あま市七宝町鷹居2-58 052-441-1101
- 中川支店 名古屋市中川区野田2-445 052-361-3611
- 島田支店 名古屋市天白区山根町51 052-801-7251
- 植田支店 名古屋市天白区鴻の巣2-1601 052-804-1671
- 桶狭間支店 豊明市栄町南館3-110 0562-97-7521
- 港支店 名古屋市港区入場1-2511 052-383-7722
- 猪子石支店 名古屋市名東区八前1-222 052-775-1171
- 日進支店 日進市岩崎台1-740 0561-72-7301

● あいしんローンセンター

- ・中村支店内 第3日曜日 9:00～17:00 052-451-8356
- ・日進支店内 第2日曜日 9:00～17:00 0561-72-7301

● 店舗外キャッシュコーナー

- ・JRセントラルタワーズ 名古屋駅中央コンコース(北側・南側)
- ・中部国際空港セントレア アクセスプラザ



あいしん LINE公式アカウント

友だち登録でキャンペーンやお得な情報をお知らせ!



あいしん

<https://www.aichishinkin.co.jp>